

## FreeBSD 4.6-RELEASE

研究室のサーバのひとつは実は FreeBSD 4.6-RELEASE だったりする。  
こいつが研究室のファイルサーバをやっているのだが、  
今日普通に使っていたらディスクへのアクセスがとだえて、おちていた。  
NFS の RPC 関係で一つバグがあるのはしっていたけど、  
これが原因なのかな～。  
もっともディスクである RAID 箱の通風口にびっしり埃がたまっていて  
冷却できていなかったという可能性も否めないのだが。  
忙しいけど、通風口を掃除して、バージョンもあげることにしてみた ...  
さぼっていたツケがこんなときにまわってくるとは。  
これで他の人の論文とか飛ばしたら、  
「自分でバックアップとっとけよ」とか言いながらも  
大きな罪の意識にさいなまれることは間違いないなあ。  
というわけで各位バックアップはとるようにしてくださいまし。

## FreeBSD 4.11-PRERELEASE

cvsup してソースを更新したら思いあまって、4.11 にしてしまた。  
... まあいいか。  
さて、make が無事おわって再起動してみると、  
あらたくさん変更点あるのね～という感じで大変。  
でも mergemaster って結構面倒なんだよな～なんて思っていたら  
H 君にここを教えてもらった。  
mergemaster -siva って便利～  
っていうか /etc をろくに変更せずに起動するなんて  
管理者の風上にはおけませんな。